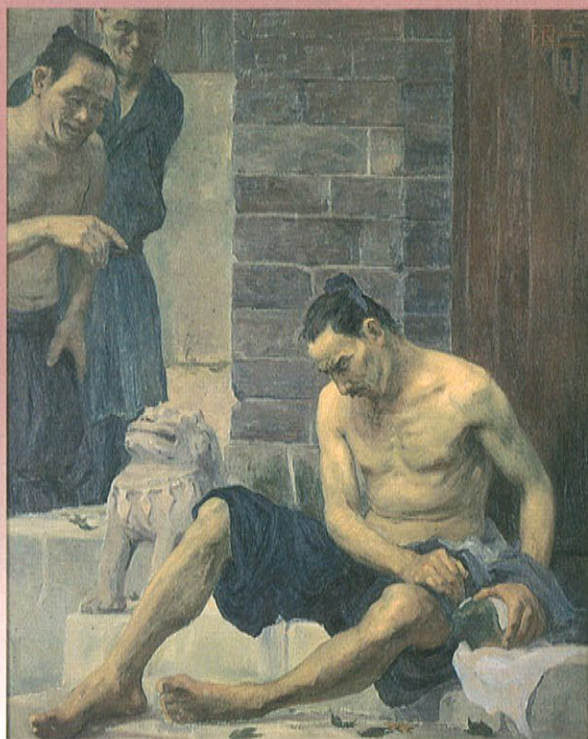




— 昭和100年 — 収蔵作品秀作展



伊那に伝わる 美の系譜

1 押元一敏《forest》2019年 / 紙本着色

3 中村不折《中村不折を抱いて泣く》1914年 / 油彩画布

2 池上秀畝《牡丹孔雀図》制作年不詳 / 絹本着色

4 平櫛田中《花下拱手》(試作)1920年 / 木彫

2025.

3.8 (土) ~ 5.18 (日)

【開館時間】 午前9時～午後5時（最終受付は午後4時30分）

【休館日】 3月11日(火)、18日(火)、21日(金)、25日(火)
5月7日(水)、13日(火)

【入館料】 一般500円(400円) ※()内は割引料金
高校生以下および18歳未満の方の入館料は無料
※障害者手帳をお持ちの方は受付にてご提示ください。
ご本人様と付き添いの方1名様まで入館料が全額免除になります。

【主催】 伊那市、伊那市教育委員会、信州高遠美術館

同時開催
＜市民ギャラリー展＞

「日本で最も美しい村」高遠 「高遠石工」写真展

信州高遠美術館



信州高遠美術館が1992年の開館以来33年間で収集した作品は、郷土作家、原田コレクションの作品をはじめ約1900点にのぼります。郷土作家の中村不折、池上秀畝、小坂芝田、江崎孝坪らは、明治・大正・昭和と活躍し、その伝統と業績は現在まで連綿と引き継がれています。また、美術館建設のきっかけになった高遠出身の画家原田政雄が生涯をかけて収集した原田コレクションは、中央で活躍した16人の作家の幅広く多彩な作品群により美術界の時の流れを伝えてくれます。さらに伊那市は、高遠出身の伊澤修二が東京藝術大学の前身になる東京音楽学校の初代校長を務めた縁で、東京藝術大学との連携事業を進めており、現在・未来の美の創造者と交流しています。

本展では、収蔵作品から、中村不折、池上秀畝、小坂芝田、江崎孝坪をはじめとする郷土ゆかりの作家と木内克、福沢一郎、熊谷守一、平櫛田中などの原田コレクション作家、東京藝術大学との交流による作家など、明治・大正・昭和、そして現在活躍する作家へと続く伊那の美の流れを紹介します。

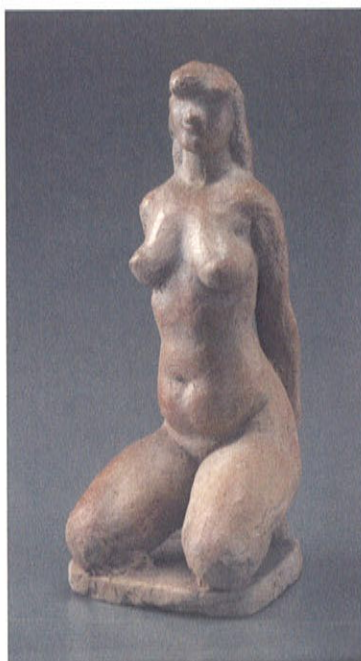
伊那に伝わる美の系譜



江崎孝坪《初夏》制作年不詳 / 紙本着色



小坂芝田《竹林七賢人》1917年 / 絹本着色



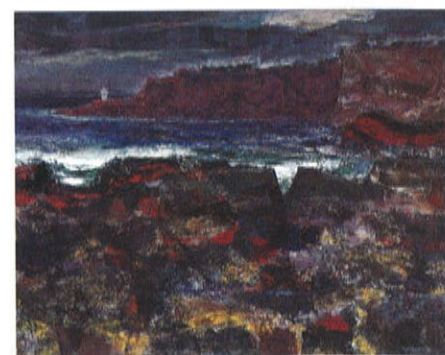
木内克《裸婦》1964年 / テラコッタ



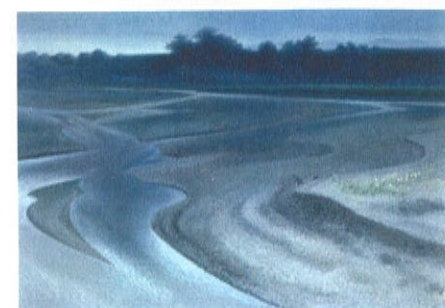
中村琢二《夏の少女》1973年 / 油彩画布



張替正次《野辺山五月》1957年 / 油彩画布



平松譲《夜明けの磯》1981年 / 油彩画布



戸田祐暉《暮色》1950年 / 絹本着色

【出品作家(50音順)】有賀潤、池上秀花、池上秀畝、内田文雄、江崎孝坪、押元一敏、木内克、熊谷守一、小泉清、小坂芝田、斎藤清、高崎昇平、田中春弥、辻晉堂、戸田祐暉、中川紀元、中村琢二、中村不折、林武、原田政雄、張替正次、土方久功、平櫛田中、平沢喜之助、平松譲、平山郁夫、福沢一郎、細合秀毅、前田青邨、宮田亮平、山岸主計、山口進、山本豊市

アクセス・交通

中央自動車道

- 伊那 I.C. から国道 361 号を經由 30 分
- 諏訪 I.C. から国道 152 号を經由 50 分
- 小黒川スマート I.C. から 25 分

JR 飯田線

- 伊那バスターミナル・伊那北駅から高遠線 JR バス 25 分で高遠駅。高遠駅から徒歩 25 分

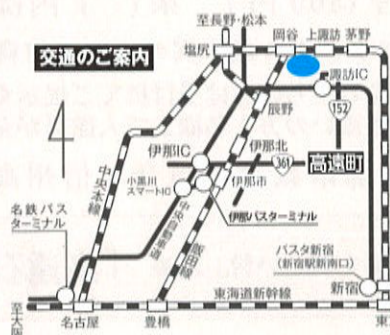


信州高遠美術館

〒396-0213 長野県伊那市高遠町東高遠 400

TEL 0265-94-3666 FAX 0265-94-3936

MAIL t-bjk@inacity.jp



※さくら祭りの会期中は、美術館周辺の駐車場は有料です。
※混雑時、普通車は高遠城跡公園方面及び美術館周辺へ入ることができませんのでご注意ください。

割引 本チラシを当館受付にお持ちいただくと、入館料が 100 円割引になります。

第108回 信州高遠美術館
ミュージアムコンサート

川畠成道

ヴァイオリンリサイタル

2025

3/15 sat

開演 午後1時30分

(開場 午後1時)

信州高遠美術館 ロビー



ピアノ：佐藤勝重

Programme

- ◆ クライスラー：前奏曲とアレグロ ～プニャーニの様式による
- ◆ ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ 第5番 ヘ長調 Op.24「春」
- ◆ エルンスト：シューベルトの《魔王》の主題による大奇想曲 Op.26 他

チケット 全席自由

※やむをえない事情により、演奏曲は予告なく変更する場合があります。

一般：3,500円

小中学生：1,500円

※未就学児の方は入場できません。

チケット1枚につき信州高遠美術館 喫茶パレットで使える
2回分のフリードリンクチケットプレゼント!

※ドリンクチケットに使用期限はありません。

2/15からチケット受付開始! (TEL受付時間：午前8時30分～午後5時)
休館日：毎週火曜日・3/3～3/7

信州高遠美術館 TEL:0265-94-3666

Profile 演奏者プロフィール



かわばた なりみち

Violin 川畠 成道

1971年、東京生まれ。視覚障害を負った幼少期にヴァイオリンと出会い音楽の勉強を始める。桐朋学園大学卒業後、英国王立音楽院へ留学。1997年、同院を同院史上2人目となるスペシャル・アーティスト・ステイタスの称号を授与され首席卒業。1998年、東京・サントリーホールにおいて小林研一郎指揮、日本フィルハーモニー交響楽団との共演でデビュー。その後、英国と日本を拠点にソリストとして精力的な活動を展開し、毎年数多くのリサイタルと国内外の主要オーケストラと多数共演を行っている。2004年、英国にてマリア・ジョアン・ピリス、ハインリッヒ・シフ等と共にチャールズ皇太子主催のリサイタルシリーズに邦人アーティストとして唯一人招かれ、英国人ピアニストとのデュオで高い評価を得る。2005年、イタリア・ボローニャ歌劇場にて開催されたボローニャ歌劇場室内合奏団とのヴィヴァルディ「四季」の演奏は、満員の観衆が総立ちとなる喝采を受ける。2006年は、ユベール・スダーン指揮ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団の日本ツアーのソリストに起用された他、米国、中国等でリサイタルツアーを開催。2007年、スロヴェニア国立マリボール歌劇場管弦楽団との共演でヴォルフ＝フェラーリ作曲「ヴァイオリン協奏曲ニ長調」を日本初演、また同楽団のスロヴェニア公演でもソリストを務める。2011年には、欧州最高のオーケストラのひとつであるウクライナ国立フィルハーモニー交響楽団の日本ツアーのソリストとして成功を収め、2013年、2019年にも再び共演するなど、着実な歩みを進めている。

CDは、1999年リリースのファーストアルバム「歌の翼に」、セカンドアルバム「アヴェ・マリア」（ビクターエンタテインメント）が20万枚の記録的大ヒットとなり各地で売り切れ公演が続出、大きな話題を集めて以来、2018年のデビュー20周年記念アルバム「J.S.BACH 無伴奏ヴァイオリンのためのソナタとパルティータBWV1001-1006」まで15枚をリリースしている。尚、デビュー10周年記念CD「ザ・ベスト」と11枚目のCD「川畠成道 | クライスラーを弾く」、13枚目の「無伴奏の世界 | 川畠成道」は、レコード芸術誌で特選盤に選ばれている。「徹子の部屋」、「スタジオパークからこんにちは」などのテレビ番組にも出演。エフエム世田谷「川畠成道のレディオ・ストリングス」では5年間パーソナリティーを務めた。弦楽器専門誌「サラサーテ」における連載は2007年より継続、好評を得ている。デビュー当初より音楽活動の傍ら、積極的に国内外でチャリティコンサートを行う。

中学音楽鑑賞教材や高校英語・現代文教科書、高校入試問題やNHKラジオ高校講座「現代文」に映像や文章が使用される等、社会派アーティストとしても多方面に影響を与えている。

文部科学省スペシャルサポート大使。日本弦楽指導者協会関東支部所属。

〈川畠成道オフィシャルサイトURL〉 <https://www.kawabatanarimichi.jp>



さとう かつしげ

Piano 佐藤 勝重

桐朋女子高等学校音楽科（共学）を首席で卒業後渡仏。その後パリ国立高等音楽院を1等賞、パリ・エコール・ノルマル音楽院の高等演奏家課程を賞賛つき満場一致で卒業。これまでに福岡幸子、江戸弘子、G.フレミー、G.ムニエの各氏に師事。この間、全日本学生音楽コンクール全国大会優勝やSOFIA国際ピアノコンクール第1位受賞など、国内外のコンクールに入賞する傍ら数多くのコンサートに出演。また、2000年にはワルシャワで行われた第14回シヨパン国際ピアノコンクールに日本代表として選抜され推薦出場を果たした。

近年は室内楽にも力を入れており、日本を代表する弦、管楽器アーティストと全国各地の演奏会で共演し、またラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭、軽井沢八月祭、東京・春・音楽祭に参加するなど様々な分野で幅広い音楽活動を展開している。また2012年リリースの初ソロアルバム「ノクチウルヌ」(ALMRECORDS)は、レコード芸術誌特選盤に選ばれ好評を博している。これらの演奏以外に、音楽雑誌への執筆やセミナーでの講義、全日本学生音楽コンクールなどの審査員を務め、現在、桐朋学園大学音楽学部および昭和音楽大学、同大学院にて、後進の指導にあたっている。

〈佐藤勝重オフィシャルウェブサイトURL〉 <https://katsushigesato.wixsite.com/bellesonorite>



チケット予約・お問い合わせ

信州高遠美術館

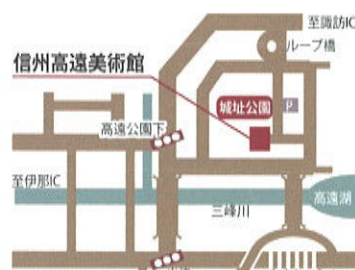
〒396-0213長野県伊那市高遠町東高遠400

TEL:0265-94-3666 FAX:0265-94-3936

MAIL:t-bjk@inacity.jp <http://inacity.jp/>



【中央自動車道】——伊那 I.C. から国道 361 号を經由 30 分。諏訪 I.C. から国道 152 号を經由 50 分。小黒川スマート I.C. から約 25 分。
 【JR 飯田線】——伊那市駅下車 伊那バスターミナル・伊那北駅から高遠線 JR バス 25 分で高遠駅。高遠駅から徒歩 25 分。



△美術館サイト



△交通のご案内